

第三セクター等経営健全化方針

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 令和7年3月31日

作成担当部署 キラキラ商工観光課

2 第三セクター等の概要

法人名 入善里山観光開発株式会社

代表者名 代表取締役社長 越間 敏郎

所在地 富山県下新川郡入善町舟見1677番地1

設立年月日 平成24年2月10日

資本金 8,400千円

【当該地方公共団体の出資額（出資割合）6,000千円（71.4%）】

業務内容 入善里山観光開発株式会社は、バーデン明日を運営する法人として設立された第三セクターである。バーデン明日は、黒部市明日地区より温泉を引湯し、旅館、一般浴場、飲食店等を営む施設である。

3 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

平成24年の法人設立以来、町は施設所有者として営業に必要な設備投資や修繕において支援を行っており、近年では老朽化した大型ボイラー設備2基の更新を行っている。

また、設立当初より突発的な経営リスクに備えるため、運転資金として1年単位の短期融資を行っており、設立以降、経営は順調に黒字を続け、利益剰余金も着実に蓄積させていたが、令和2年1月に新型コロナウイルス感染症の拡大が始まると経営は急激に悪化し、そういった厳しい経営環境の中で、国の雇用調整助成金等を活用しながら経営を行っていた。

その後、令和5年に入り、同社から町、富山労働局に、令和2年4月から同年9月までの雇用調整助成金等の申請内容に誤りがあった旨、報告があり、富山労働局はそれを不正な申請と捉え、令和2年4月から令和4年10月までに支給した雇用調整助成金等の全額及び不正な申請があった期間の違約金と延滞金とを合わせて、約1億4千万円を返還すべきとの告知を同社に行った。

多額な返還金について、同社は町に対し、融資額約1億4千万円、返済期間20年、無利子を条件とする融資を願い出た。町は、同社への融資を決定、令和5年12月に実行した。同社は、同日付で富山労働局に雇用調整助成金等を全額返還した。

【地方公共団体としての財政支援等の実施状況】

- ・短期運転資金の貸付
- ・月1回の経営監査会への出席による定期的な経営状況の把握及び助言

4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

町は、施設所有者として、施設の修繕等に必要な投資を続ける必要はあるが、同社が事業を継続していくためには、採算性の確保が求められるものと捉えている。そのためには同社の企業努力を求め、収益の確保に向けた営業展開など、これまで以上に積極的な取組みを進めていかなければな

らない。

町は、引き続き月1回の経営監査会へ出席するなどし、同社の経営状況を注視し、必要に応じて助言や意見を行うなど経営改善に向けた取組の着実な実行を促していく必要がある。

5 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

町では、同社の経営健全化に向けて、先に同社が町に提出した、経営改善計画や20年の返済計画（令和6年～令和25年）と常に照らし合わせながら、当該計画に掲げられた具体的な取組や数値目標をもとに進捗管理や評価検証を行いながら経営状況を見極めていくこととする。

（参考）

6 法人の財務状況

	項目	金額（千円）		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
貸借対照表から	資産合計	80,477	89,730	99,078
	（うち現預金）	46,602	59,237	73,020
	（うち売上債権）	3,905	11,965	9,895
	（うち棚卸資産）	4,173	5,834	5,311
	（うち固定資産）	16,302	12,439	10,619
	負債合計	110,043	123,611	254,901
	（うち当該地方公共団体からの借入金）	0	0	137,544
	資本合計	▲ 29,566	▲ 33,881	▲ 155,823

	項目	金額（千円）		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
損益計算書から	事業売上高	152,533	232,491	278,207
	事業利益	▲ 87,231	▲ 23,254	15,320
	経常利益	▲ 35,162	▲ 4,174	15,743
	当期純利益	▲ 35,303	▲ 4,315	▲ 121,942